

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成28年2月12日(2016.2.12)

【公表番号】特表2015-509323(P2015-509323A)

【公表日】平成27年3月26日(2015.3.26)

【年通号数】公開・登録公報2015-020

【出願番号】特願2014-551699(P2014-551699)

【国際特許分類】

H 04 B 7/08 (2006.01)

H 02 J 7/00 (2006.01)

H 02 J 50/00 (2016.01)

【F I】

H 04 B 7/08 C

H 02 J 7/00 3 0 1 D

H 02 J 17/00 B

H 02 J 17/00 X

【手続補正書】

【提出日】平成27年12月15日(2015.12.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ワイヤレスモバイルデバイスとドッキングするためのワイヤレスドッキングステーションであって、

前記ワイヤレスモバイルデバイスとドッキングするためのプラットフォームと、

ラジオに対するインタフェースと、

複数のアンテナと、

アンテナスイッチと、

信号センサと、

制御ユニットとを含み、

前記プラットフォームは、前記複数のアンテナを有するドッキングパッドであり、前記複数のアンテナは、前記ドッキングパッドの面の下に設けられ、

前記制御ユニットは、前記信号センサにより前記のドッキングされたワイヤレスモバイルデバイスから検出された信号に基づいて前記複数のアンテナのうち1つを前記インタフェースに接続するように前記アンテナスイッチを制御する、ワイヤレスドッキングステーション。

【請求項2】

前記複数のアンテナは指向性アンテナである、請求項1に記載のワイヤレスドッキングステーション。

【請求項3】

前記複数のアンテナは、前記信号センサの部分である、請求項1に記載のワイヤレスドッキングステーション。

【請求項4】

前記プラットフォームは、動作中に前記ワイヤレスモバイルデバイスが載置される平坦な表面である、請求項1に記載のワイヤレスドッキングステーション。

【請求項 5】

誘導充電機能を備えたワイヤレスモバイルデバイス内の充電バッテリ用の充電コイルを更に有する、請求項1に記載のワイヤレスドッキングステーション。

【請求項 6】

1よりも多いワイヤレスモバイルデバイスが前記ワイヤレスドッキングステーションとドッキングされた場合、複数のアンテナのうちの1よりも多いアンテナは、インターフェースに接続される、請求項1に記載のワイヤレスドッキングステーション。

【請求項 7】

ドッキング対象をドッキングステーションにワイヤレスでドッキングするための方法であって、

前記ドッキングステーションは、ドッキング対象と接続するための複数のアンテナを有し、前記複数のアンテナは、ドッキングパッドの面の下に設けられ、

当該方法は、

前記ドッキングパッドの面の上で前記複数のアンテナを介して前記ドッキング対象を検出するステップと、

前記の検出に基づいて、前記複数のアンテナからアンテナを選択するステップと、

前記の選択されたアンテナを用いて前記ドッキング対象と接続するステップとを有する、方法。

【請求項 8】

前記の検出の前に前記複数のアンテナのうちの1つと前記ドッキング対象とを接続するステップを更に有する、請求項7に記載の方法。

【請求項 9】

前記の検出は、

前記複数アンテナのそれぞれにおける信号強度測定、

前記複数のアンテナのそれぞれにおける待ち時間測定、及び

前記ドッキング対象の位置測定のうち少なくとも1を有する、請求項7に記載の方法。